

ぼくらのまちの 消防団

Firefighting Team of our Town

～団本部付き女性分団～



「温かい手を差しのべられる女性団員」をめざして

薩摩川内市消防団 団本部付き女性分団 分団長 宮里英子

私たち団本部付き女性分団は、発足して12年、現在20名の団員で市民の皆さまが安心して暮らせるために女性の優しさ、柔らかさを生かした消防団活動を繰り広げています。火災を予防するための防火講座や風水害、地震などから身を守る方法、また、救命講習を通して救命の大切さを市民の皆様へ呼びかける活動などもしています。近年、防災意識が深まる中、わずかなことでも自分たちで出来ることを考え、それを伝え広げて行けるように、時には勇ましく、時には温かい手を差し伸べられる女性消防団員として誇りを持って頑張ります。

「家族の命を守れますか？」

「大丈夫」とみんなが言えるよう、様々な活動を行っています。女性団員を見かけたら、がんばれよ！と声を掛けてください。



女性消防団員の活動状況



園児への防火指導



救命講習指導



消火訓練

スポーツの秋に多い捻挫の処置法

スポーツの秋ですね。それに伴い、足首の捻挫による救急要請も増加します。そこで、運動中に足首を捻挫した場合の応急処置を紹介します。

- 捻挫をして痛みを伴う場合は、「RICE」を行ってください。
- R**est = 安静
捻挫した部位を動かさず、安静にする。
 - I**ce = 冷やす
炎症や痛みを和らげるため、氷や湿布などで捻挫した部位を冷やす。
 - C**ompression = 圧迫
捻挫した部位を包帯などで固定する。
 - E**levation = 挙上
捻挫した部位を心臓より高く上げ内出血や腫れを防ぐ。
- ※RICEで腫れや痛みが引かないときは病院を受診しましょう。



氷などで患部を冷やす



患部を固定し挙上する

消防ミニ図鑑

かけこみつうほうそうち
【駆け込み通報装置】



各消防署(中央消防署を除く。)、分署、分駐所に設置してある「駆け込み通報装置」についてご紹介します。消防署の近くで緊急事態が発生したとき、消防署に駆け込み、救急車などの要請をされる場合がありますが、職員が業務のために外出している場合などは、即時の対応ができません。職員不在の場合でも、この装置を使い119番通報ができ、24時間いつでも消防通信指令センターへ緊急通報ができます。通報時点でもこの消防署からの通報であるか分かるため、より早く要請に応えることができます。



南部分署の設置状況



防災研修センターでの初期消火体験



300人で実施した救命講習

編集：薩摩川内市消防局予防課 / <http://www.satsumasendai-fp.jp> 薩摩川内市消防局 検索

火災から命や財産を守るために

寒くなるにつれ、火を取り扱う機会も増え、火災危険も高まります。
油断は禁物！出火原因を知り、火災予防に努めましょう！



過去10年間の出火原因 ワースト5

※平成16年～25年 薩摩川内市内の火災(放火を除く)



1 たき火・火入れ



■発生件数：279件

出火原因で最も多いのが「たき火・火入れ」です。農作業による枯れ草の焼却火から火災になるケースが増えています。

出火防止ポイント

- 風が強い日や乾燥している日はたき火をしない
- 焼却中はその場を離れない
- 必ず消火準備をする

2 こんろ



■発生件数：60件

「こんろ」による火災のほとんどは、調理中にその場を離れたことで発生しています。

出火防止ポイント

- 調理中は絶対にその場を離れない
- 離れるときは必ず火を消す
- こんろ周りに燃えやすい物を置かない

3 たばこ



■発生件数：31件

「たばこ」による火災は、吸殻の不始末により発生しています。

出火防止ポイント

- 寝たばこは絶対にしない
- 灰皿を使い、完全に火を消す
- 灰皿はこまめに掃除する

4 火遊び



■発生件数：21件

子どもの「火遊び」による火災は毎年のように発生しています。

出火防止ポイント

- ライターなどは子どもの手の届かない場所で厳重に管理する
- 幼児期から火の怖さや、火遊びの危険性を教える
- 長期の休み期間中(夏休み・冬休みなど)は特に注意する

5 電気等配線



■発生件数：20件

コンセント付近からの出火や延長コード、たこ足配線が原因の火災が増えています。

出火防止ポイント

- 配線工事はプロの電気工事士に依頼する
- 配線が重い物の下敷きになっていないか確認する
- 古くなった延長コード類は新しい物に取り替える